



『ことばが通じない』から始まる支援

— 親子の生活世界を知り、地域とのつながりを考える —

外国にルーツをもつ家族への
伴走支援を考えながら、
ことばの壁だけではなく、
もっと重要なものを見据える支援が
あるのではと考えました。



地域のことを一緒に考えていけたらと思います。



【開催日時】 **10月14日(水曜日) 13:30~15:00**



【開催会場】 特別養護老人ホームほなみ 2階会議室



【お申込み】 ご出席はQRコードからお願いいたします

またはお電話/FAX/mail (お名前・所属・連絡先記載の上)
にてお申し込みください

申込QRコード



〒371-0811 前橋市朝倉町842-1



Tel: 027-212-3025 | FAX: 027-212-3024



Mail: kyotaku@kyoudou-fukushikai.jp



この事例は、障害児相談支援の事例です

ワーク内容予定

初回の家庭訪問場面をもとに、支援の視点を一緒に考えます

1

最初の
30分を考える



ことばが十分に
通じない場面で、
何を大切にするか

2

親子との
関係づくり



“この人なら
大丈夫かも”と思って
もらう関わり

3

地域との
つながりを探る



孤立させないために、
誰とどうつながるか

4

問題のとらえ方を
見直す



ことばの課題だけでなく、
親子の生活世界から
考える



ことばの壁



子どもの理解



家族の理解



関係形成



地域との接続